

図書館便り

令和6年12月24日
万代高校図書館

いよいよ12月になり、雪も降り始め、本格的な寒さがやってきました。
みなさんは今年最後の月をどのように過ごすか決めていますか？もう少しでクリスマスや冬休み、お正月などたくさんのイベントがやってきます。外は寒く、家でゆっくり過ごすという人も多いかもしれませんね！

冬といえば、百人一首には

『朝ぼらけ有明の月とみるまでに吉野の里にふれる白雪』

という詠があるのを知っていますか？

作者は坂上是則という方で、意味は、「明け方に月明かりかと思うほど明るいと思ったら、吉野の里に降る雪だったよ」という感じです。辺り一面真っ白で美しい雪明かりの景色が想像できますね。また、源宗朝臣という方の

『山里は冬ぞ寂しさまさりける人目も草木もかれぬと思へば』

というのもあり、これは「冬山里は、人通りも草木も枯れてしまってより寂しさを感じる」という意味です。たしかに、冬は暗く寒いので、どうしても気分が落ち込んでしまうときがあるかもしれません。ですが、朝ぼらけの詠のように今しかない自然やその美しさを楽しむことができるのは冬のいいところだと思います。

それでも勉強や忙しい部活で疲れてしまった時には、息抜きや隙間時間に一冊でも5分だけでも気になった本を開いてみるのはいかがでしょうか。

ほっとさせてくれるような物語の本やあなたの人生を変える本に出会えるかもしれません。

ぜひ冬休み前に図書館に寄ってみてください！

(図書委員会2年)

理科M先生のオススメの本

今年度新しく万代高校に来られた先生方のオススメの本を紹介します

「はたらく細胞」著:清水茜 (講談社)

私たちの体の中にある細胞の数は、およそ37兆個。酸素を運ぶ赤血球、細菌と戦う白血球…。他にもさまざまな細胞があなたの健康と命を守るために年中無休で働いている。そこには、知られざる細胞たちのドラマがあった。それはそんな彼らの奮闘を描いた細胞擬人化漫画である。

(M先生コメント)

もう知ってるよ〜!という人も多いと思いますが、紹介させてください。赤血球が酸素を運び、白血球が異物を倒し、菌は細胞たちに感染し…といった、体の中で普段起こっていることが描かれている漫画です。これを読めば、生物基礎で学習する免疫はバッチリですね。三年生も受験勉強で忙しいと思いますが、息抜きに読んでみると、免疫に関する新たな発見があるかもしれません。また、この冬に佐藤健さんと永野芽郁さんが主演で実写映画化されましたね。そして過去にはアニメ化もされています。生物の勉強も兼ねて、ぜひ観て、読んでみてください。

MERRY
CHRISTMAS

ステキなクリスマスを



4月から12月までの貸出冊数です。
 3年生が多く借りてくれている
 ことがわかりますね。
 来年はもっと貸し出しが増えるといいなあ。
 ぜひ1, 2年生のみなさんも
 図書館にきてくださいね。

新刊紹介

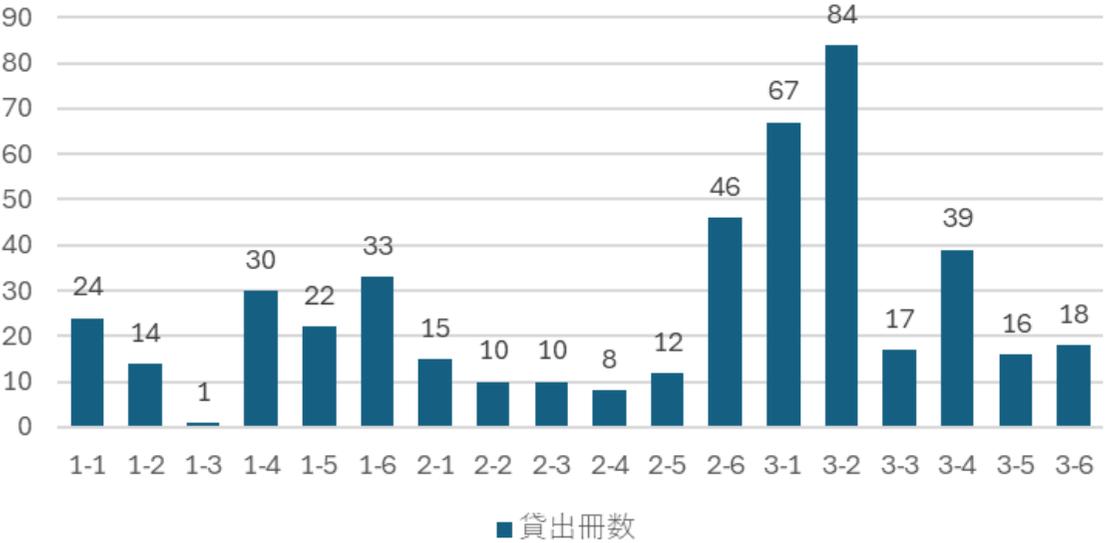
596 シ

「ハンバーガーとは何か？」

(白根智彦)

みなさんにもおなじみのハンバーガー。
 だけど改めて「ハンバーガーとは何か？」と聞か
 れると困ってしまうかも…。
 そんなあなたに、30年以上ハンバーガーを研究
 し続けている、日本でただ1人のバーガー研究家
 が歴史、調理技法、ビジネスの視点からハンバー
 ガーという食べ物を徹底的に解説します。
 あなたの知らないハンバーガーの世界へようこ
 そ。

クラス別貸出冊数



913 セ

「近畿地方のある場所について」

(背筋)

2025年に映画公開決定！
 怖すぎると話題のホラー小説。
 ライターの「私」は、出版社に勤める友人・小沢か
 ら相談を受ける。オカルト雑誌の企画のために、過去
 の資料や読者からの手紙を集めていたところ、小沢
 はあることに気づいたのだという。それは、山に囲
 まれた近畿地方のとあるエリアに心霊スポットが集
 中していて、そこで何件も悲惨な事件が起こって
 いたこと。ただならぬものを感じる2人だったが、そ
 の後すぐに小沢が失踪してしまい…。